

現状

福島県の復興への重点プロジェクトに位置付けられている「**福島イノベーション・コースト構想**」の一つである航空宇宙関連産業には相双地域を中心に多くの関連企業が集積または参入してきている。
(R6.3時点で航空機関連41社、宇宙関連37社)

課題

航空宇宙ビジネス市場は今後さらに拡大し、航空宇宙機器産業における従事者、特に**生産に携わる高度な技能を持つ人材の不足**が課題となってくる。

事業内容

高度な宇宙関連機器へのものづくり人材育成へと広げるために

●軽量飛行機製作のノウハウを**継承**

+

●テクノアカデミーの機械系・電気系・制御系技術を**結集**

+

●宇宙関連機器製造に求められる技能の**習得**

①完成LSAの活用

- 機体形状の検証
- 各種展示飛行
- 若年者への授業提供



完成軽量飛行機／大阪・関西万博展示('25.7.19)

②宇宙関連機器製造における技能者育成プログラムの開発と実施

- 内閣府作成の宇宙スキル標準の活用
- 宇宙機器の製作に対応する技能者育成プログラムの開発
(テクノアカデミー授業、企業によるフィードバック)
- 技能者育成プログラムを取り入れた企業向けセミナーの実施
(製造基本技能のプログラムの普及)

③開発プログラムの活用普及

- 企業在職者向けセミナー
(対象：企業在職者向け)
- 航空宇宙分野の若年者向け取り組み (対象：小中高生向け)



【主な関係団体の連携先】

- ・福島市、南相馬市
- ・次世代宇宙システム技術研究組合
- ・ふくしま次世代航空戦略推進協議会
- ・南相馬ロボット産業協議会

●航空宇宙関連産業の従事者（製造分野）の増加
●若年者等へ航空宇宙関連産業に対する意識醸成

新産業として航空宇宙関連産業の普及に寄与